

発言No. 10

受付No. 13

令和5年6月7日

10時6分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 16番

氏名 芦谷英夫

答弁を求める者

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

(○をつける)

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1、地方創生計画「まち・ひと・しごと総合戦略」、総合振興計画の進捗状況について

- ① 地方創生計画「まち・ひと・しごと総合戦略」、総合振興計画などについて、人口は計画や目標に対して、どのような減少数、減少率にあって、どのような危機感を持っているのか。
- ② 人口減少に対応するため、関係人口、交流人口などの増加に向け取り組んでいるが、具体的にどのような成果が上がっているのか。

2、地域での自治活動を推進する体制づくりについて

- ① 県立大学職員宿舎、三隅発電所関連の宿舎、あさひ社会復帰促進センター職員宿舎などのある新しい町内について、町内への加入、町内活動への参加などはどのようになっているか、協働のまちづくりは進んでいるのか。
- ② 外国人や学生など新しい住民が町内に加入する、町内活動などに参加する必要があるが、どのようになっているのか、具体例を含めその状況をどのようにつかんでいるのか。

3、総合防災訓練から見える課題について

- ① 総合防災訓練に参加した自主防災組織、自治会、参加者はどの程度あり、その数はこれまでと比べてどのように推移していて、それに対しどのように評価しているのか。
- ② 防災行政無線がない、聞き取れない、防災メール未加入者が多いなどなど、災害時の連絡網に大きな課題があるが、どのように把握しているか。

4、地域福祉、介護予防の推進体制について

- ① 生活支援体制整備について、令和4年度まではどのようになっていたのか、その主体は社会福祉協議会が担っていたが、それをどのように評価しているのか。
- ② まちづくり推進委員会に「高齢者」や「地域福祉」などの計画や事業を掲げ、その態勢をつくっているまちづくり推進委員会は何か所ぐらいあるのか。地域での地域福祉、介護予防を促進するため、まちづくり推進委員会に高齢者部会、地域福祉部会の体制づくりを促進してはどうか。

5、行政の推進体制づくりについて

- ① 多くの行政計画の策定が義務づけられ、それが自治体業務の圧迫につながっているとの指摘があるが、どの程度増えていて、行政計画策定義務に対してどのように評価しているのか。
- ② 職員の中途退職者が多いが、近年の現状はどうなっているのか、それをどう見ていて、それに対する評価はどうか。